

事業計画

1 公益事業（実施事業等会計）

事業費支出 14,765,000円(17,988,000円)

(1) 教育文化活動等支援事業

事業費支出 5,811,000円(7,814,000円)

県民の教育文化活動を支援するため、次の事業を行う。

事業名	内容・実施場所・期日・募集人数等	備考
第37回神奈川県ゆうあいピック大会	県内の知的障害者が集うスポーツ活動の場「ゆうあいピック大会」の開催経費の一部を助成する。 県内 時期：未定	(主催) 神奈川県障害者スポーツ振興協議会
教育文化団体等への支援	県内の教育文化団体が県民等を対象として行う事業等に対し助成する。 分野 教育・文化・スポーツ・レクリエーション等 通年	

(2) 県民教養講演会等事業

事業費支出 8,954,000円(10,174,000円)

県民の知識の向上等に資するため、講演会等次の事業を行う。

事業名	内容・実施場所・期日・募集人数等	備考
自然科学実験教室の開催	子どもたちの科学に対する関心を高めるため、親子を対象に科学実験教室を開催する。 米村でんじろうサイエンスプロダクション 鎌倉芸術館(鎌倉市) 12月5日(土) 600人	(共催) (一財)神奈川県教育会館
県民教養講座の開催	各界著名人による講演会を開催する。 横浜市内 講師・時期：未定 500人程度	(共催) (一財)神奈川県厚生福利振興会
第33回はばたけ子どもたち夢・未来コンサート	音楽の楽しさや、オーケストラの演奏の素晴らしさを親子で体験する「はばたけ子どもたち夢・未来コンサート」を開催する。 神奈川県立音楽堂(横浜市西区) 令和3年2月21日(日)2回 2,000人	(共催) (一財)神奈川県教育会館

2 現職給付厚生事業（その他会計）

事業費支出 211,590,000円(226,235,000円)

(1) 給付事業

事業費支出 152,066,000円(157,803,000円)

現職会員の福利の増進を図るため、次の給付を行う。

区 分	給 付 時 期	給 付 金 額
結 婚 祝 金	現職会員が結婚したとき（事実婚及び結婚のために退職し、3カ月以内に結婚するときを含む）	2万円
弔 慰 金	・現職会員、配偶者、父母・子、その他の扶養親族が死亡したとき ・現職会員又は配偶者が死産をしたとき	1万円～16万5千円
遺 児 育 英 資 金	現職会員が死亡したときに、その現職会員又はその配偶者の被扶養者（18歳に達する日以後の最初の3月31日までの間にある実(養)子及び弟妹、又は障害の程度が1級に当たる障害の状態にある実(養)子及び弟妹）である遺族があるとき なお、中学生以下の遺族があるときは10万円～30万円を加算する。	遺児1人につき 100万円 (加算あり)
災 害 見 舞 金	現職会員が地震、火災等の災害により、その住居又は家財に損害を受けたとき	4万円～20万円
人間ドック受診費用補助	公立学校共済組合に加入している会員については、公立学校共済組合が実施する人間ドックの受診費用の一部を補助する。なお、公立学校共済組合以外に加入している会員については、人間ドック受診費用の一部を補助する。	3千円
教員免許更新費用等補助	① 教員免許更新にかかる費用の一部を補助する。 ② 免許更新の際に受講を免除される会員については、免除申請をした際に給付する。 ③ ①及び②に該当しない会員については、満35歳、満45歳、満55歳を対象とし、自己研鑽のための費用を補助する。	1万円
退 会 記 念 品	満50歳以上（会員期間10年以上）で退会した現職会員に対し記念品を給付する。	
市 町 村 負 担 分	市費負担教職員等（政令市・大磯町を除く）に供与物代金を給付する。	1万5千円

(2) 厚生事業

事業費支出 59,524,000円(68,432,000円)

現職会員の福利厚生を図るため、次の事業を行う。

ア 生活安定に対する支援

事業名	内容	備考
指定店の拡充	会員等が廉価で商品又はサービスの購入ができるよう商店等との指定店契約の更新、拡充を行う。 (通年) 現職会員とその家族	継続会員共通

イ 健康づくり等の支援

事業名	内容・実施場所・期日・参加対象等	備考
スポーツ活動の支援	<p>会員等が職場や住居の近くで気軽に体力・健康づくりや生活習慣病の改善等ができるよう、県内外のスポーツ施設等を提供する。(通年)</p> <p>(ア) コナミスポーツクラブ [あっせん] 県内ほか 現職会員とその家族</p> <p>(イ) ダイドースポーツクラブ [補助] 小田原市 現職会員とその家族 2,600人</p> <p>(ウ) ライフティック [補助] 平塚市・秦野市 現職会員とその家族 1,200人</p> <p>(エ) 東急スポーツシステム [補助] 県内ほか 現職会員 640人</p> <p>(オ) ゴルフ場 [補助] 県内ほか 現職会員と同行者 (補助対象：現職会員30人)</p> <p>(カ) ゴルフ講習会 [補助] 東急あざみ野ゴルフガーデン 現職会員 60人</p> <p>(キ) 乗馬クラブクレイン神奈川 [あっせん] 秦野市 現職会員とその家族</p> <p>(ク) ライザップ [あっせん] <新規> 県内ほか 現職会員とその家族</p> <p>(ケ) カーブス [あっせん] <新規> 県内ほか 現職会員とその家族</p>	継続会員共通 (オ)(カ)を除く。
がん検診の機会の提供	<p>会員等の健康管理の一環としてがん検診受診の機会を提供する。</p> <p>がんスクリーニング検査 [補助] 伊勢原市 現職会員と同行者 (補助対象：現職会員200人)</p>	継続会員共通 (あっせん。)

ウ レクリエーション活動の支援

事業名	内容 ・ 実施場所 ・ 期日 ・ 参加対象等	備考
レクリエーション活動の提供	<p>心身の健康維持、家族の団らん等のためレクリエーション活動の機会を提供する。(通年)</p> <p>(ア) ディズニーリゾートコーポレートプログラム [補助] 東京ディズニーリゾート (千葉県浦安市) 現職会員 (補助対象：現職会員1,500人)</p> <p>(イ) バス旅行 [補助] 旅行会社の企画するバス旅行 ・近畿日本ツーリスト首都圏 ・小田急トラベル 現職会員と同行者 (補助対象：現職会員240人)</p> <p>(ウ) 旅行割引 [あっせん] ・小田急トラベル ・近畿日本ツーリスト首都圏 ・東武トップツアーズ ・日本旅行 ・名鉄観光サービス ・東日観光 ・大和観光興業 ・郵船トラベル ・エイチ・アイ・エス ・ニッポンレンタカー 現職会員と同行する家族</p>	<p>継続会員共通 (ウ)に限る。)</p>
レクリエーション施設の利用支援	<p>会員等が希望する地域でレクリエーション、スポーツ活動等が行えるよう、県内外に宿泊施設等を確保する。(通年)</p> <p>(ア) 宿泊施設 [あっせん] ・ラフォーレ倶楽部 ・リゾートトラスト ・マホロバマインズ三浦 (三浦市) ・ホテルスポーリア湯沢 (新潟県湯沢町) ・法華倶楽部 ・プリンスホテルズ 現職会員と同行者</p> <p>(イ) 温泉施設 [補助] ・万葉の湯(横浜市中区ほか) 現職会員と同行者 (補助対象：現職会員300人) ・名水はだの富士見の湯(秦野市) 現職会員 (補助対象：現職会員100人)</p> <p>(ウ) 公立学校共済組合箱根保養所 [補助] 「ひめしゃら」(箱根町仙石原) 現職会員とその家族 2,500人</p>	<p>継続会員共通 (ウ)は令和2年12月20日をもって一時休館予定</p>

事業名	内容 ・ 実施場所 ・ 期日 ・ 参加対象等	備考
スポーツ観戦の機会の提供	<p>優れた技術を持つスポーツ選手の競技を観戦する機会を提供する。</p> <p>(ア) サッカー観戦会 [補助] 横浜Fマリノス (横浜市港北区) 時期：未定 現職会員と同行者 (補助対象：現職会員30人)</p> <p>(イ) プロ野球観戦会 [補助] シーズンシートを会員価格で提供 ・横浜スタジアム (横浜市中区) 通年 現職会員とその家族 (対象人数：現職会員240人 (60試合×2席^ペアシート×2座種)) ・東京ドーム (東京都文京区) <新規> 通年 現職会員とその家族 (対象人数：現職会員126人 (63試合×2席^ペアシート×1座種))</p>	
会員交流の場の提供	<p>会員の会合、催し、振興会が実施する事業の会場として、会議室を年間借り上げる。(通年) 神奈川県教育会館 3階 (横浜市西区) 現職会員と同行者</p>	継続会員共通

エ 芸術・文化活動の支援

事業名	内容・実施場所・期日・参加対象等	備考
親と子のふれあい	<p>親と子のふれあいや世代間の交流等の機会を提供する。</p> <p>(ア) ディズニー・オン・アイス [補助] 横浜アリーナ (横浜市港北区) 8月 現職会員とその家族 830人</p> <p>(イ) キッザニア [補助] 東京都江東区 通年 現職会員とその家族 1,200人</p> <p>(ウ) ボリショイサーカス [補助] 横浜文化体育館 (横浜市中区) 8月 現職会員とその家族 350人</p> <p>(エ) 親と子の芸術鑑賞 [補助] 県内ほか 通年 現職会員とその家族 700人</p> <p>(オ) 水族館の利用 [補助] ・新江ノ島水族館 (藤沢市) ・横浜八景島シーパラダイス (横浜市金沢区) ・マクセル アクアパーク品川 (東京都港区) ・仙台うみの杜水族館 (宮城県仙台市) ・上越市立水族博物館うみがたり (新潟県上越市) 通年 現職会員とその家族 2,040人</p>	<p>継続会員共通 (ウ)(オ)に限る。あつせん。</p>
芸術・文化活動の機会の提供	<p>会員等に芸術鑑賞の機会を提供する。(通年)</p> <p>(ア) 芸術鑑賞 [補助] みなとみらいホール (横浜市西区) ほか 現職会員と同行者 (補助対象: 現職会員1,756人)</p> <p>(イ) 演芸鑑賞 [補助] 横浜にぎわい座 (横浜市中区) 現職会員と同行者 (補助対象: 現職会員60人)</p> <p>(ウ) 芸術鑑賞 [あつせん] 神奈川県民ホール (横浜市中区) ほか 現職会員と同行者</p>	<p>継続会員共通</p>

オ 生涯学習活動の支援

事業名	内容・実施場所・期日・参加対象等	備考
生涯学習活動の支援	<p>生涯にわたる能力啓発、余暇活動等の機会を提供する。(通年)</p> <p>(ア) 現職会員 [補助] (292人)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・朝日カルチャーセンター 15施設 ・読売日本テレビ文化センター 17施設 ・カルチャーセンター 22施設 ・興学社 (パソコン・5施設) ・シアルパソコンスクール(パソコン・1施設) ・A E O N (英会話教室・国内全施設) <p>(イ) 現職会員とその家族 [あっせん]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・東京リーガルマインド (資格取得講座・5施設) 	継続会員共通

カ 教養講座の開催

事業名	内容・実施場所・期日・参加対象等	備考
教養講座の開催	<p>会員等の余暇活動等の充実を図るため教養講座を開催する。</p> <p>(ア) 歴史講座 (2回)</p> <p>鎌倉・未定 7月・12月 現職会員とその家族 (各回40人)</p> <p>(イ) 金融講座/健康講座 (7回予定)</p> <p>横浜ほか 6月～令和3年2月 現職会員 (各回30～40人)</p>	(イ)はキ 退職 予定者福利厚生 説明会と共に開催

キ 情報の収集と提供

事業名	内容	備考
広報紙「振興会だより」の発行	現職会員に事業等の情報を提供するため広報紙を発行する。 発行回数 年3回(6月・11月・3月) 発行部数 各回37,400部	
振興会ハンドブックの作成	会員に事業の概要等を知らせるため案内・手引書を発行する。 発行回数 年1回 発行部数 37,400部	継続会員共通
アンケートの実施	厚生事業等の企画立案に反映するためアンケートを募集する。 募集人数 400人 実施回数 未定	継続会員共通
振興会ホームページの拡充	振興会の事業情報を随時提供するとともに、他機関・団体等の開催する文化・レクリエーション活動情報や会員の生活にかかわる情報等とのリンクを拡充する。	継続会員共通
会員証割引事業	全国の教職員互助団体が契約する商店、施設等において割引価格で商品又はサービスの購入ができるよう、利用可能店舗等を会員に広報する。	継続会員共通
退職予定者福利厚生説明会の開催	定年退職予定会員等を対象に医療互助事業、継続厚生事業等の説明会を開催する。	金融講座/健康講座と共に開催

3 継続医療厚生事業（その他会計）

事業費支出 1,802,921,000円(988,205,000円)

(1) 医療互助事業

事業費支出 1,771,141,000円(955,295,000円)

退職後における会員の医療費の負担を軽減するため、療養補助金等を給付する。なお、現職時に給料月額1,000分の4を積み立てる。

- ア 加入資格 現職会員を退会した45歳以上の者及びその配偶者で45歳以上の者
イ 基準掛金額 退会時の年齢に応じた額を納入する。
ウ 特別追加金 療養補助金の給付を75歳まで希望する者は、特別追加金を納入する。
エ 給付の種類 (平成27年3月31日までの加入者は従前のおり)

区 分	給 付 内 容	給 付 金 額
療 養 補 助 金	医療費総額の3割相当額を70歳の年度末まで支給する。 (特別追加金納入者は75歳の年度末まで)	医療機関ごとに2,000円を控除し、100円単位
長 寿 祝 金	医療互助会員が長寿年齢に達したときに支給する。	77歳 5万円 88歳 7万円 99歳 10万円
脱 退 一 時 金	医療互助会員が止むを得ない理由で脱退したときに支給する。	年齢に応じた額
遺 族 一 時 金	医療互助会員が死亡したときに支給する。	年齢に応じた額
入 院 見 舞 金	療養補助金支給期間が終了した医療互助会員が、継続して31日以上入院したときに支給する。	1年度につき1万円
健 康 祝 金	療養補助金支給期間終了までの全期間無給付だった医療互助会員に支給する。	70歳 7万円 75歳 10万円
退 会 返 還 金	現職会員が退会後に医療互助会員に加入しなかったときに支給する。	現職会員期間中の会費納入相当額
人 間 ド ッ ク 補 助	医療互助会員が人間ドックを受けたときに支給する。(募集:885人)	1年度につき1万円を上限に実費相当

オ 加入見込者数 令和2年度 588人 (令和元年度453人:12月末現在)

(2) 貸付事業（現職会員対象事業）

事業費支出 9,958,000円(11,442,000円)

現職会員が自己の用に供する住宅の新築、増築、改築、修理若しくは購入又は住宅の敷地を購入するための資金を貸し付ける。

貸付対象者	現職会員期間が3年以上の者
貸付限度額	2,000万円（50万円以上10万円単位）
償還利率	年利1.26%（変動制）
償還方法	元利均等月賦償還、元利均等半年賦償還（6月、12月）又はその併用
償還期間	5年～30年（上記償還方法に応じて選択）
貸付枠	400,000,000円
募集方法	前期（2月）、後期（8月）の2期にわけて希望者を募集
団体信用生命保険	任意加入

(3) 継続厚生事業

事業費支出 21,822,000円(21,468,000円)

継続会員を対象に相互の親睦や退職後の文化、レクリエーション活動に資するため、次の事業を行う。

ア 生活安定に対する支援

事業名	内容	備考
指定店の拡充	会員等が廉価で商品又はサービスの購入ができるよう、商店等との指定店契約の更新、拡充を行う。 (通年) 継続会員とその家族	現職会員共通

イ 健康づくり等の支援

事業名	内容・実施場所・期日・参加対象等	備考
スポーツ活動の支援	<p>会員等が住居の近くで気軽に体力・健康づくりができるよう、県内外のスポーツ施設等を提供する。 (通年)</p> <p>(ア) コナミスポーツクラブ [あっせん] 県内ほか 継続会員とその家族</p> <p>(イ) ダイドースポーツクラブ [補助] 小田原市 継続会員 1,700人</p> <p>(ウ) ライフティック [補助] 平塚市・秦野市 継続会員 2,000人</p> <p>(エ) 東急スポーツシステム [補助] 県内ほか 継続会員 160人</p> <p>(オ) 乗馬クラブクレイン神奈川 [あっせん] 秦野市 継続会員とその家族</p> <p>(カ) ライザップ [あっせん] <新規> 県内ほか 継続会員とその家族</p> <p>(キ) カーブス [あっせん] <新規> 県内ほか 継続会員とその家族</p>	現職会員共通
がん検診の機会の提供	<p>会員等の健康管理の一環としてがん検診受診の機会を提供する。 がんスクリーニング検査 [あっせん] 伊勢原市 継続会員と同行者</p>	現職会員共通 (現職は補助。)

ウ レクリエーション活動の支援

事業名	内容・実施場所・期日・参加対象等	備考
レクリエーション施設の利用支援	<p>会員等が希望する地域でレクリエーション、スポーツ活動等が行えるよう、県内外に宿泊施設等を確保する。(通年)</p> <p>(ア) 宿泊施設 [あっせん] ・ラフォーレ倶楽部 ・リゾートトラスト ・マホロバマイズ三浦 (三浦市) ・ホテルスポーリア湯沢 (新潟県湯沢町) ・法華倶楽部 ・プリンスホテルズ 継続会員と同行者</p> <p>(イ) 温泉施設 [補助] 万葉の湯(横浜市中区ほか) 継続会員と同行者 (補助対象：継続会員45人)</p> <p>(ウ) 公立学校共済組合箱根保養所 [補助] 「ひめしゃら」(箱根町仙石原) 継続会員とその家族 300人</p>	<p>現職会員共通 (名水はだの富士見の湯を除く。) (ウ) は令和2年12月20日をもって一時休館予定</p>
会員交流の場の提供	<p>(ア) 会員の会合、催し、振興会が実施する事業の会場として、会議室を年間借り上げる。(通年) 神奈川県教育会館3階(横浜市西区) 継続会員と同行者</p> <p>(イ) 神奈川県退職教職員の会が開催する囲碁将棋大会の経費の一部を助成する。</p>	<p>現職会員共通 ((ア) に限る。)</p>
レクリエーション活動の機会の提供	<p>会員等が廉価で安心して利用できるよう旅行業者等と割引契約を締結する。(通年)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・小田急トラベル ・近畿日本ツーリスト首都圏 ・東武トップツアーズ ・日本旅行 ・名鉄観光サービス ・東日観光 ・大和観光興業 ・郵船トラベル ・エイチ・アイ・エス ・ニッポンレンタカー <p>継続会員と同行する家族</p>	<p>現職会員共通</p>

エ 芸術文化活動の支援

事業名	内容・実施場所・期日・参加対象等	備考
芸術鑑賞の機会の提供	<p>優れた芸術等の鑑賞機会を提供する。</p> <p>(ア) 芸術鑑賞 [補助] みなとみらいホール (横浜市西区) ほか 通年 継続会員と同行者 (補助対象: 継続会員950人)</p> <p>(イ) 演芸鑑賞 [補助] 横浜にぎわい座 (横浜市中区) 通年 継続会員と同行者 (補助対象: 継続会員240人)</p> <p>(ウ) 芸術鑑賞 [あっせん] 神奈川県民ホール (横浜市中区) ほか 通年 継続会員と同行者</p> <p>(エ) ボリショイサーカス [あっせん] 横浜文化体育館 (横浜市中区) 8月 継続会員とその家族</p> <p>(オ) 水族館の利用 [あっせん] ・新江ノ島水族館 (藤沢市) ・横浜八景島シーパラダイス (横浜市金沢区) ・マクセル アクアパーク品川 (東京都港区) ・仙台うみの杜水族館 (宮城県仙台市) ・上越市立水族博物館うみがたり (新潟県上越市) 通年 継続会員とその家族</p>	現職会員共通 (エ) (オ) は補助。

オ 生涯学習活動の支援

事業名	内容・実施場所・期日・参加対象等	備考
生涯学習活動の支援	<p>能力啓発、余暇活動等の機会を提供する。(通年)</p> <p>(ア) 継続会員 [補助] (960人) ・朝日カルチャーセンター 15施設 ・読売日本テレビ文化センター 17施設 ・カルチャーセンター 22施設 ・興学社 (パソコン・5施設) ・シアルパソコンスクール (パソコン・1施設) ・A E O N (英会話教室・国内全施設)</p> <p>(イ) 継続会員とその家族 [あっせん] ・東京リーガルマインド (資格取得講座・5施設)</p>	現職会員共通

カ 教養講座の開催

事業名	内容・実施場所・期日・参加対象等	備考
教養講座の開催	<p>余暇活動等の充実を図るため教養講座を開催する。</p> <p>(ア) ふるさと散歩（2回） 東京ほか 10月ほか 継続会員とその配偶者（各40人）</p> <p>(イ) 歴史講座Ⅰ・Ⅱ（2回） 鎌倉ほか 6月ほか 継続会員とその配偶者（各40人）</p>	

キ 情報の収集と提供

事業名	内容	備考
広報紙「ふれあい」の発行	<p>継続会員に事業情報を提供するため、広報紙を発行する。</p> <p>発行回数 年3回（4月・7月・12月） 発行部数 各回9,700部</p>	
振興会ハンドブックの作成	<p>会員に事業の概要等を知らせるため、案内・手引書を発行する。</p> <p>発行回数 年1回 発行部数 9,700部</p>	現職会員共通
アンケートの実施	<p>厚生事業等の企画立案に反映するためアンケートを募集する。</p> <p>募集人数 100人 実施回数 未定</p>	現職会員共通
振興会ホームページの拡充	<p>振興会の事業情報を随時提供するとともに他機関・団体等の開催する文化・レクリエーション活動情報や会員の生活にかかわる情報等とのリンクを拡充する。</p>	現職会員共通
会員証割引事業	<p>全国の教職員互助団体が契約する商店、施設等において割引価格で商品又はサービスの購入ができるよう、利用可能店舗等を会員に広報する。</p>	現職会員共通

4 収益事業（その他会計）

事業費支出 27,342,000円(27,307,000円)

(1) 共済事業

現職会員の利便を図るため、教職員共済生活協同組合が行う共済事業の事務を受託する。

(2) 団体信用生命保険事業

住宅建設資金貸付事業の一環として、団体信用生命保険事業を実施する。

(3) 広告事業

会員向け広報媒体である広報紙及びハンドブック等に振興会と割引契約等を締結している業者の広告を掲載し、広告事業を実施する。

収支予算書

令和2年度当初収支予算書

令和2年4月1日から令和3年3月31日

(単位:千円)

勘定科目	当初予算額	前年度予算額	増減
I 事業活動収支の部			
1 事業活動収入			
(1) 基本財産運用収入	1,728	1,728	
基本財産利息収入	1,728	1,728	
(2) 特定資産運用収入	29,224	28,524	700
特定資産利息収入	29,224	28,524	700
(3) 事業収入	1,216,344	1,193,126	23,218
福利厚生事業収入	265,787	274,870	△ 9,083
住宅貸付事業収入	25,502	24,738	764
継続互助事業収入	897,447	865,741	31,706
特別事業手数料収入	18,687	19,403	△ 716
特別事業配当金収入	1,381	1,293	88
広告事業収入	7,540	7,081	459
(4) 負担金収入	2,704	1,569	1,135
負担金収入	2,704	1,569	1,135
(5) 雑収入	1,342	750	592
雑収入	1,342	750	592
事業活動収入計	1,251,342	1,225,697	25,645
2 事業活動支出			
(1) 事業費支出	2,056,618	2,305,861	△ 249,243
役員報酬支出	4,686	4,872	△ 186
給料手当支出	46,951	46,700	251
臨時雇賃金支出	2,536	680	1,856
福利厚生費支出	8,698	8,689	9
旅費交通費支出	367	305	62
通信運搬費支出	6,741	9,998	△ 3,257
消耗什器備品費支出	86	91	△ 5
消耗品費支出	776	1,012	△ 236
修繕費支出	239	246	△ 7
印刷製本費支出	1,875	12,161	△ 10,286
光熱水費支出	2,682	2,795	△ 113
賃借料支出	9,235	9,187	48
保険料支出	4,642	5,538	△ 896
諸謝金支出	411	543	△ 132
租税公課支出	5,508	5,249	259
負担金支出	1,310	2,311	△ 1,001
委託費支出	64,328	47,071	17,257
助成費支出	1,885,608	2,139,075	△ 253,467
雑支出	9,939	9,338	601
(2) 管理費支出	26,933	22,665	4,268
役員報酬支出	2,715	2,526	189
給料手当支出	12,181	9,837	2,344
臨時雇賃金支出	659	143	516
福利厚生費支出	2,257	1,830	427
会議費支出	67	67	
旅費交通費支出	170	137	33
通信運搬費支出	378	299	79
消耗什器備品費支出	24	19	5
消耗品費支出	182	152	30
修繕費支出	61	54	7
印刷製本費支出	200	243	△ 43
光熱水費支出	595	506	89
賃借料支出	1,379	1,109	270

令和2年度当初収支予算書

令和2年4月1日から令和3年3月31日

(単位:千円)

勘定科目	当初予算額	前年度予算額	増減
諸謝金支出	1,144	1,131	13
租税公課支出	300	299	1
負担金支出	2,180	2,037	143
委託費支出	2,177	1,956	221
雑支出	264	320	△ 56
(4) 法人税、住民税及び事業税	75	75	
法人税、住民税及び事業税	75	75	
事業活動支出計	2,083,626	2,328,601	△ 244,975
事業活動収支差額	△ 832,284	△ 1,102,904	270,620
Ⅱ 投資活動収支の部			
1 投資活動収入			
(1) 特定資産取崩収入	1,808,828	2,115,298	△ 306,470
退会記念給付引当特定資産取崩収入	25,459	25,630	△ 171
生涯福利事業引当特定資産取崩収入	2,710	2,968	△ 258
医療互助給付金引当特定資産取崩収入	1,780,659	1,042,299	738,360
積立年金給付金引当特定資産取崩収入		1,044,401	△ 1,044,401
(2) 固定資産売却収入	359,655	391,813	△ 32,158
貸付金戻り収入	359,655	391,813	△ 32,158
投資活動収入計	2,168,483	2,507,111	△ 338,628
2 投資活動支出			
(1) 特定資産取得支出	919,899	875,651	44,248
退職給付引当特定資産取得支出	4,007	2,416	1,591
退会記念給付引当特定資産取得支出	31,042	29,772	1,270
生涯福利事業引当特定資産取得支出	1,203	1,854	△ 651
医療互助給付金引当特定資産取得支出	883,647	841,609	42,038
(2) 固定資産取得支出	406,300	508,556	△ 102,256
建設仮勘定支出	6,300	8,556	△ 2,256
貸付金支出	400,000	500,000	△ 100,000
投資活動支出計	1,326,199	1,384,207	△ 58,008
投資活動収支差額	842,284	1,122,904	△ 280,620
Ⅲ 財務活動収支の部			
1 財務活動収入			
財務活動収入計			
2 財務活動支出			
財務活動支出計			
財務活動収支差額			
Ⅳ 予備費支出	10,000	20,000	△ 10,000
当期収支差額			
前期繰越収支差額			
次期繰越収支差額			

令和2年度当初収支

令和2年4月1日から

勘定科目	実施事業等会計			その他会計	
	教育文化活動等支援事業	県民教養講演会等事業	小計	現職給付厚生事業	継続医療厚生事業
I 事業活動収支の部					
1. 事業活動収入					
(1) 基本財産運用収入					
基本財産利息収入					
(2) 特定資産運用収入				950	28,274
特定資産利息収入				950	28,274
(3) 事業収入				265,037	923,699
福利厚生事業収入				265,037	750
住宅貸付事業収入					25,502
継続互助事業収入					897,447
特別事業手数料収入					
特別事業配当金収入					
広告事業収入					
(4) 負担金収入		2,642	2,642	62	
負担金収入		2,642	2,642	62	
(5) 雑収入					
雑収入					
(6) 他会計からの繰入金収入	5,899	6,400	12,299		
他会計からの繰入金収入	5,899	6,400	12,299		
事業活動収入計	5,899	9,042	14,941	266,049	951,973
2. 事業活動支出					
(1) 事業費支出	5,811	8,954	14,765	211,590	1,802,921
役員報酬支出	130	130	260	1,747	2,349
給料手当支出	1,301	1,301	2,602	17,503	23,535
臨時雇賃金支出	70	70	140	945	1,272
福利厚生費支出	241	241	482	3,243	4,360
旅費交通費支出	10	10	20	137	184
通信運搬費支出	40	40	80	3,156	3,257
消耗什器備品費支出	2	2	4	32	44
消耗品費支出	19	19	38	286	402
修繕費支出	7	7	14	89	119
印刷製本費支出	21	21	42	945	834
光熱水費支出	63	63	126	1,169	1,226
賃借料支出	147	147	294	5,118	3,448
保険料支出		36	36	5	4,378
諸謝金支出				252	159
租税公課支出		51	51	150	4,387
負担金支出		1,310	1,310		
委託費支出	233	4,699	4,932	14,385	24,286
助成費支出	3,500		3,500	157,364	1,724,744
雑支出	27	807	834	5,064	3,937
(2) 管理費支出					
役員報酬支出					
給料手当支出					
臨時雇賃金支出					
福利厚生費支出					
会議費支出					
旅費交通費支出					
通信運搬費支出					
消耗什器備品費支出					
消耗品費支出					
修繕費支出					
印刷製本費支出					
光熱水費支出					
賃借料支出					
諸謝金支出					
租税公課支出					
負担金支出					
委託費支出					
雑支出					

予算書内訳表

令和3年3月31日

(単位:千円)

収益事業	小計	法人会計	内部取引消去	合計
		1,728		1,728
		1,728		1,728
	29,224			29,224
	29,224			29,224
27,608	1,216,344			1,216,344
	265,787			265,787
	25,502			25,502
	897,447			897,447
18,687	18,687			18,687
1,381	1,381			1,381
7,540	7,540			7,540
	62			2,704
	62			2,704
1,342	1,342			1,342
1,342	1,342			1,342
		36,462	△ 48,761	
		36,462	△ 48,761	
28,950	1,246,972	38,190	△ 48,761	1,251,342
27,342	2,041,853			2,056,618
330	4,426			4,686
3,311	44,349			46,951
179	2,396			2,536
613	8,216			8,698
26	347			367
248	6,661			6,741
6	82			86
50	738			776
17	225			239
54	1,833			1,875
161	2,556			2,682
375	8,941			9,235
223	4,606			4,642
	411			411
920	5,457			5,508
				1,310
20,725	59,396			64,328
	1,882,108			1,885,608
104	9,105			9,939
		26,933		26,933
		2,715		2,715
		12,181		12,181
		659		659
		2,257		2,257
		67		67
		170		170
		378		378
		24		24
		182		182
		61		61
		200		200
		595		595
		1,379		1,379
		1,144		1,144
		300		300
		2,180		2,180
		2,177		2,177
		264		264

令和2年度当初収支

令和2年4月1日から

勘定科目	実施事業等会計			その他会計	
	教育文化活動 等支援事業	県民教養講演 会等事業	小計	現職給付厚生 事業	継続医療厚 生事業
(3) 他会計への繰入金支出				43,071	4,499
他会計への繰入金支出				43,071	4,499
(4) 法人税、住民税及び事業税					
法人税、住民税及び事業税					
事業活動支出計	5,811	8,954	14,765	254,661	1,807,420
事業活動収支差額	88	88	176	11,388	△ 855,447
Ⅱ 投資活動収支の部					
1. 投資活動収入					
(1) 特定資産取崩収入				25,459	1,783,369
退会記念給付引当特定資産取崩収入				25,459	
生涯福利事業引当特定資産取崩収入					2,710
医療互助給付金引当特定資産取崩収入					1,780,659
(2) 固定資産売却収入					359,655
貸付金戻り収入					359,655
投資活動収入計				25,459	2,143,024
2. 投資活動支出					
(1) 特定資産取得支出	88	88	176	32,229	886,445
退職給付引当特定資産取得支出	88	88	176	1,187	1,595
退会記念給付引当特定資産取得支出				31,042	
生涯福利事業引当特定資産取得支出					1,203
医療互助給付金引当特定資産取得支出					883,647
(2) 固定資産取得支出				4,618	401,132
建設仮勘定支出				4,618	1,132
貸付金支出					400,000
投資活動支出計	88	88	176	36,847	1,287,577
投資活動収支差額	△ 88	△ 88	△ 176	△ 11,388	855,447
Ⅲ 財務活動収支の部					
1. 財務活動収入					
財務活動収入計					
2. 財務活動支出					
財務活動支出計					
財務活動収支差額					
Ⅳ 予備費支出					
当期収支差額					
前期繰越収支差額					
次期繰越収支差額					

予算書内訳表

令和3年3月31日

(単位:千円)

収益事業	小計	法人会計	内部取引消去	合計
1,191	48,761		△ 48,761	
1,191	48,761		△ 48,761	
75	75			75
75	75			75
28,608	2,090,689	26,933	△ 48,761	2,083,626
342	△ 843,717	11,257		△ 832,284
	1,808,828			1,808,828
	25,459			25,459
	2,710			2,710
	1,780,659			1,780,659
	359,655			359,655
	359,655			359,655
	2,168,483			2,168,483
224	918,898	825		919,899
224	3,006	825		4,007
	31,042			31,042
	1,203			1,203
	883,647			883,647
118	405,868	432		406,300
118	5,868	432		6,300
	400,000			400,000
342	1,324,766	1,257		1,326,199
△ 342	843,717	△ 1,257		842,284
		10,000		10,000